

令和5年度第1回旭川市生活館運営審議会（要旨）

日 時 令和5年7月18日（火）午後1時30分から午後2時10分
場 所 旭川市民生活館（緑町15丁目） 実技研修室
出 席 伊藤 景久委員，上島恵美子委員，兼平みすず委員，工藤 稠委員，
小坂眞知子委員，後藤 健吾委員，小松恵美子委員，佐藤 康子委員，
杉村 恵子委員，坪坂ルミエ委員，中井百合子委員，日比生 司委員，
矢三 尚委員
（五十音順）
（事務局）旭川市福祉保険部福祉保険部次長 鈴木 裕幸
旭川市福祉保険部福祉保険課主幹 古川 雄輔
旭川市福祉保険部福祉保険課地域福祉係 田崎 宏則
欠 席 川村 久恵 委員
傍聴者 なし

1 開 会 福祉保険課主幹 古川 雄輔

2 挨 拶 福祉保険部次長 鈴木 裕幸

3 委員紹介

福祉保険課主幹から変更があった委員の紹介を行った。

4 議 事

以降，会長が議事進行を行った。

・会長から会議は公開し，傍聴を認めること，会議録は要点記録方式で作成した後，公表することの説明あり。

会議録の確定方法については，会長と副会長のほかその都度会長が指名する委員1名が内容確認することにより確定することの説明があり，当日の会議録確認委員については，矢三委員が指名された。

（1） 令和4年度旭川市生活館自主事業報告及び利用状況について
・事務局から資料に基づき説明を行い，質疑応答なく終了。

（2） 令和5年度旭川市生活館自主事業計画について
・事務局から資料に基づき説明
（委員）アイヌ記念館がリニューアルオープンしたが，事業協力する予定はあるか。
（事務局）これまでもアイヌ文化伝統講習会などの自主事業の講師をお願いしており連携を図っている。アイヌ記念館には大きな部屋がないので，大きい場所が必要になる事業を行う際に生活館を使ってもらうなど相互に

活用するなどの連携がとれるといいと考えている。アイヌ記念館がまだオープンしたてで忙しいので、落ち着いてきたらそうした話もしていけたらと思っている。

(3) その他について

・事務局から資料に基づき説明

(委員) 二階の講堂にカーテンを設置して欲しい。ブラインドも壊れている箇所があるので、修理してほしい。

(事務局) 次年度に対応できるようにしていきたい。その他にも改修が必要な場所があれば教えて欲しい。

(委員) 令和2年度に屋外照明器具を取り替えたとあるが、依然として玄関前が暗いのが気になる。

(事務局) 駐車場の端の照明をLEDに入れ替えただけなので、玄関の周囲の状況は変わってはいない。どのように対応するか、今後考えていきたい。

(委員) 昨年も質問したことだが予約の取り方について意見がある。貸室の予約に当たってはアイヌ文化の事業などの生活館の自主事業が最優先であり、特定の日時を年間で計画を立てて生活館で押さえているのは当然と思うが、地域の高齢者向けの活動を、空いている時間に帯で年間で取れるようになると、高齢者が活動がしやすくなるので検討願いたい。

(事務局) 昨年度の本会議でいただいた意見について内部で議論した結果を伝えておらず大変申し訳ない。

地域包括支援センターで実施している高齢者向けの健康増進の事業のことだと思うが、生活館を利用する各種の運動サークルも健康増進事業を行っていると言える。

生活館の利用申請の優先順位としては最優先が生活館の自主事業、二番目に民生委員児童委員、市民委員会・町内会、地区社会福祉協議会、老人クラブなどの地域団体の利用を優遇している。そのため、そうした地域団体の事業として実施していくのであれば、優先枠になるので3か月前から予約が可能となるし、地域の活動として継続性も担保していけるのではないかなと思う。

一方で生活館の自主事業以外の市の主催事業も優先順位が一番最後として取り扱っている。地域包括支援センターの事業は公的な取り組みであるからこそ優先できない状況にあることを御理解願いたい。

(委員) 屋外照明の事で付随したい。近文生活館の方も非常に暗い玄関の階段のところで滑ってしまった人もいたので検討に入れてほしい。

(事務局) 現地を確認し対応を検討する。

5 閉 会